



体育祭～8年ぶりに本校グラウンドで開催～

校長 富川 麗子

6月5日(月)、東村山高校第55回体育祭を8年ぶりに本校グラウンドで、さわやかな天候のもと開催しました。当初、2日(金)の実施予定でしたが、雨天のため延期し、5日の実施となりました。

前日から担当の先生が、グラウンドの整備を進め、当日の朝も早くから、体育委員を中心とした生徒の協力と先生方の実施に向けてのご指導のお陰で、計画通り開会式を迎えることができました。

開会宣言が行われると、大会旗を先頭に、赤団・青団・黄団の各団長が入場し、開会式となりました。校長挨拶の後は、生徒会長挨拶、体育委員長挨拶と続き、選手宣誓が行われましたその後、競技上の注意、準備体操と行われました。

その後、次の種目により競技が進められました。

午前の部:障害物競走・2年生全員リレー・綱引き・1年生全員リレー・大縄跳び

午後の部:部活動対抗リレー・騎馬戦・3年生全員リレー・選抜リレー

昨年度は、外部会場での実施でしたが、今年度は自校のグラウンドでの開催とあり、参加者全員が生き生きと頑張っていましたし、お互いが励ましあっている様子は、大変微笑ましいものでした。開会式で、「私は、スポーツに関わる方法は、3つあると思います。第一は、競技に参加すること。第二は、競技者を応援すること。第三は、各係・担当として運営を支えること。私は、皆さんがそれぞれの立場で活躍し、東村山高校の体育祭を成功させようとする、「やる気」を見たいと思っています」と話をしました。

今回の体育祭において、皆さんはこのことを実行してくれました。

閉会式では、学年優勝、総合優勝の表彰が行われ、表彰された生徒が清々しい表情であると同時に、大変礼儀正しく表彰状やトロフィーを受け取る姿は堂々としていて、他の生徒たちが、お互いに温かな拍手で祝福している姿は爽やかでした。

体育祭の予行、本番に向けて準備・運営を行った体育委員を中心とした関係委員会、そして、各部活動の皆さんの頑張りを讃えたいと思います。また、生徒の健康と安全を第一に考えて、体育祭の実現に導いていただいた生活指導部や体育科、担任を始めとした先生方、職員の皆さん、飲み物を提供し熱中症対策に御協力いただきましたPTAの皆様、観客席から声援を送っていただきました200組を超える保護者の皆様に感謝申し上げます。

大きな行事を一つ終えた東村山高校の皆さんの、今後の益々の活躍を期待しています。



活躍する村高生 ～バドミントン男子団体 関東大会開幕戦で一勝！～

6月2日(金)から4日(日)まで行われた令和5年度関東高等学校バドミントン大会(山梨)に、本校のバドミントン男子団体が出場し、開幕戦で山梨県立都留高校と対戦し、2-0で勝利しました。おめでとうございます。第2戦は、埼玉栄高校との対戦で0-2という結果でした。

出場した選手の皆さんにとって、いい試合を行い、優れた試合も観て、多くを学ぶことのできたこの経験は、生涯の糧になると思います。御協力、応援いただきました、保護者の皆様、関係者の皆様、ありがとうございました。

☆HPでは、学校の様子を紹介しています。併せて御覧ください。

